

記入例

様式第1号(第4条関係)

国民健康保険税減免申請書
(新型コロナウイルス感染症用)

令和〇年〇月〇日

多良木町長 様

申請者住所 多良木町大字多良木〇〇〇〇番地
世帯主氏名 多良木 太郎 印
電話番号 0966-42-〇〇〇〇

新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免に関する規則第4条の規定により、次のとおり関係書類を添えて国民健康保険税の減免を申請します。

記

1 申請理由

※該当するものに <input checked="" type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負ったため。			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者が事業を廃止又は失業したため。			
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入等が減少したため。			
主たる生計維持者 氏名	<input type="checkbox"/> 世帯主と同じ(記入不用) <input checked="" type="checkbox"/>	世帯主との続柄	本人
【10分の3以上減少が見込まれる収入の種類】 ※該当するものに <input checked="" type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/> 給与収入 <input type="checkbox"/> 事業収入 <input type="checkbox"/> 不動産収入 <input type="checkbox"/> 山林収入			
<input type="checkbox"/> その他 ()			

2 添付書類(減免の 確定申告書(写) など収入が分る 書類を記載

【収入が ()

(例①) 飲食店でアルバイトをしているが、新型コロナウイルス感染症の影響で3月から店が営業を休止した。6月から店が営業を再開したが、来客数はまだ元のように戻っていないため、シフトも以前より減っている状況である。

(例②) 昨年末で勤めていた会社を退職した。次の就職先を探していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で雇用先が見つからず、収入が無い状況である。

(例③) 飲食店を経営していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて3月から来客が減り、4月の緊張事態宣言期間中は店を閉めた。緊急事態宣言が解除となった今も、来客数は普段より少なくなっている。

(例④) イベント関係の仕事をしているが、新型コロナウイルス感染症の影響で3月からイベントの中止が続き収入が減少しており、年内の開催予定だったイベントは全て中止となった。新たに他の仕事を探しているが、いまだ見つからない状況である。

(例⑤) 店舗を貸していた事業所が4月に新型コロナウイルス感染症の影響により廃業となり、新たな借り手もつかず、それ以降の家賃収入の見込みがなくなった。

(例⑥) フリーのシステムエンジニアとして生計を立てているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で客先からの発注が激減した。新規の客先と業務契約をしたものの、収入は安定していない状況である。

など